

Keysight World

TECH DAY

「Keysight World」は、世界最大級の計測・設計・エミュレーションに関するプライベートイベントです。

AI、6G、自動運転、量子技術など、社会を支えるテクノロジーは、かつてないスピードで進化しています。キーサイトは、お客様の「つくる」を成功へ導く技術パートナーとして、イノベーションを加速し続けています。

本イベントでは、「Design. Emulate. Validate. Accelerate with Keysight」をコンセプトに、設計から検証までをシームレスにつなぐ最新のワークフローをご提案します。

今年は9のテクノロジートラックをご用意し、最先端のソリューションや業界動向をパシフィコ横浜でお届けします。

「キーサイトというレンズを通して見ると、世界はどう見えるのか。」未来を創る各分野の第一人者や計測のエキスパートが、技術の最前線と新たなインサイトをご紹介します。

最新ソリューションのデモンストレーションや多彩なセミナーに加え、貴重なネットワーキングの機会としてもぜひご活用ください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

開催日

2026年
10月7日(水)

場 所

パシフィコ横浜 会議センター 3F
みなとみらい駅から徒歩約5分
桜木町駅から徒歩約12分

プログラム

- 32本のセミナー
- 23本のミニセミナーと44のソリューション／製品展示
- 招待講演者とのネットワーキング

テーマ

- 6G×AI
- AIネットワーク
- 次世代パワー技術
- 航空宇宙／防衛
- オートモティブ
- 量子技術
- 光電融合／AIインターコネクト
- 高速デジタル
- 材料／ミリ波

事前登録はこちら

<https://www.keysight.co.jp/find/kwj-kp>



 KEYSIGHT

最新ソリューションを体験、 他メーカーや旧モデルとの測定器比較も

対面式のイベントならではのソリューションの展示とデモンストレーション、専門家によるコンサルテーションを提供します。

各テーマごとの設計／測定ソリューションや、オシロスコープ、ネットワーク・アナライザなどの主要測定器の最新ラインナップを展示します。

また、キーサイトだけでなく、他メーカー様の製品と比較してご覧いただけます。



セミナーを自由に組み合わせ

午前と午後に提供されるトラックを自由に組み合わせてご参加いただけます。ご自身の興味やニーズに合わせて最適なトラックを選び、充実した学びを得てください。お座席の許す限り、ご登録のトラック以外のセミナーにもご参加いただけます。当日はご自由に各セミナー会場へお越しください。

また、ミニセミナー、測定器実演は、事前登録不要でどなたでも聴講いただけます。

多彩な招待講演とネットワーキング

各産業分野をリードし規格策定にも深く関与される、あるいは国家プロジェクトを代表される多彩な招待講演者の皆様に登壇いただきます。加えて、多くの招待講演者の皆様には、来場されたお客様とのネットワーキングのためのお時間も確保いただく予定です。



6G×AI



クアルコム様、KDDI様による6GおよびAIの市場動向に関するご講演に加え、6Gの研究開発に向けて、キーサイトの強みであるシミュレーションからエミュレーション、実測に至るまでを網羅したソリューションを展示・紹介します。

航空宇宙／防衛



進化するドローン脅威に対するCounter-UAS戦略の基調講演、NTN（非地上系ネットワーク）開発を加速するDigital Twinの事例、さらに最新のレーダー／EWおよびGNSSソリューションをご紹介します。

光電融合／AIインターコネクト



AIの実用化に伴うデータ量の増加により、光電融合やアドバンスドパッケージなどの先端技術の重要性が高まっています。本トラックでは、招待講演とデモを通じて、技術動向、課題、そしてその解決策をご紹介します。

AI ネットワーク



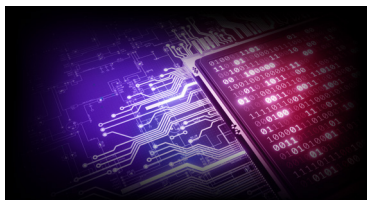
AIやML（機械学習）の拡大に伴い、伝送容量と低消費電力（GX）の両立が重要性を増しています。KDDI様をお招きし、AI/ML時代におけるネットワークの変化と課題、そしてその解決策についてご講演いただきます。

オートモーティブ



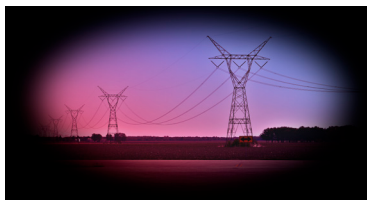
SDVに向けて中国で実用化が加速する車載光ネットワークの最前線を、HingeTechのR&D責任者が来日し解説します。さらに標準化の最新動向を矢崎総業様にご紹介いただきます。また神奈川工科大学天野様による4Dイメージングレーダー研究や、キーサイトの車載AIの安全性評価技術など、次世代モビリティ開発を支える最新技術をご紹介します。

高速デジタル



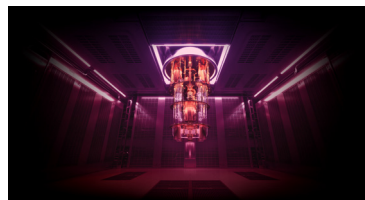
USBやPCIe®, DDRメモリバスなどの高速デジタルインタフェースはあらゆる分野で利用されていますが、その設計・評価は容易ではありません。本トラックでは、シグナル／パワーインテグリティなどの課題に対応するソリューションをご紹介します。

次世代パワー技術



世界的な電力需要の増加にどう立ち向かうのか。GX時代を支えるパワーエレクトロニクスの役割やGaNの展望、分散型エネルギーを支える海外の最新技術動向などについて、大阪大学の舟木教授とインフィニオン テクノロジーズ様をお招きし、次世代電力インフラの未来を読み解きます。

量子技術



国際的な量子研究拠点であるG-QuATの最新動向や、量子向けコンポーネントの測定環境に関する講演、さらに最新の量子コンピューターに採用された量子制御システムの展示を通じて、量子技術の現在と将来に迫ります。

材料／ミリ波



AIサーバーや高速インターコネクトの普及により、高周波化と低伝送損失を支える基板・半導体パッケージ及び材料技術への注目が高まっています。本トラックでは、材料とミリ波技術の最新動向と、高周波特性を正確に評価する最新の測定ソリューションをご紹介します。

測定器展示

オシロスコープ、ネットワーク・アナライザ、信号源、スペクトラム・アナライザを中心に展示します。新しい気づきとお客様にとって最適な測定器を見つけてください。

ミニセミナー

価値ある情報を10分／15分に凝縮してお届けします。また、測定器の実演を20分で行うミニセミナーもご用意します。事前登録不要でどなたでも聴講いただけます。

Pick Up! ミニセミナー

すべてのお客様におすすめです。

「機材も技術も提供するテスト支援サービス」

「迫るEU CRA規制！SBOM実践運用術」

「エージェント型AIでソフトウェア品質向上とテスト自動化」

「メカCAEと産業用XRで試作ゼロを目指す」

「お任せ！CRA・各種規格対応の評価から認証まで」

「設計AI活用のために今から作れるデータ基盤」

「キーサイトに計測器管理を任せる理由」

オープニング基調講演

Keysight Technologies
Senior Vice President
Chief Marketing Officer
Marie Hattar



6G×AI

クアルコムジャパン合同会社
標準化本部
本部長
城田 雅一 様



6G×AI

株式会社 KDDI 総合研究所
無線部門 無線アーキテクチャグループ
グループリーダー
伊神 皓生 様



航空宇宙／防衛

一般財団法人 防衛技術協会
理事長
渡辺 秀明 様



光電融合／AI インターコネクト

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
光電融合研究センター
研究センター長
天野 建 様



光電融合／AI インターコネクト

調整中

光電融合／AI インターコネクト

調整中

AI ネットワーク

KDDI 株式会社
先端技術統括本部 先端プラットフォーム
開発本部 AI 計算基盤開発室 コアスタッフ
堀江 直樹 様



AI ネットワーク

KDDI 株式会社
先端技術統括本部 先端プラットフォーム
開発本部 AI 計算基盤開発室 コアスタッフ
山形 倫裕 様



AI ネットワーク

ネットワンパートナーズ株式会社
プロダクト第1事業本部 ネットワークプロダクト部
技術チーム マネージャー
古岡 宏理 様



オートモーティブ

神奈川工科大学
先進自動車研究所
特任研究員
天野 義久 様



オートモーティブ

HingeTech
R&D
Director
Terry Shi 様



オートモーティブ

矢崎総業株式会社
先行技術開発センター
通信技術部 リーダ
大石 英一郎 様

次世代パワー技術

大阪大学
大学院工学研究科
教授
舟木 剛 様



次世代パワー技術

インフィニオンテクノロジーズジャパン株式会社
C3 事業本部 マーケティング部
シニアマネージャー
孫 茹 様



量子技術

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
量子・AI 融合技術ビジネス開発
グローバル研究センター 副センター長
堀部 雅弘 様



量子技術

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
量子・AI 融合技術ビジネス開発
グローバル研究センター 総括研究主幹
加屋野 博幸 様



材料／ミリ波

味の素株式会社
バイオ・ファイン研究所
電子材料グループ
大石 凌平 様



10:00 - 10:20

オープニング基調講演 **AI通訳**
Keysight Marie Hattar

10:20 - 10:30

Event Introduction - Keysight Worldの歩き方

	6G×AI	光電融合／AIインターコネクト	オートモーティブ	量子技術	材料／ミリ波		ミニセミナー 1 - 10 分	ミニセミナー 2 - 15 分	測定器実演 - 20 分				
10:30	10:30 - 11:05 招待講演	10:30 - 11:10 招待講演	10:30 - 11:00 招待講演	10:30 - 11:20 招待講演	10:30 - 11:30 招待講演	10:30	価値ある情報を凝縮してお届けします。 事前登録不要でどなたでも聴講いただけます。						
35	AI 時代における セルラー通信の進化： 6Gへの道筋 クアルコムジャパン合同会社 城田 雅一 様	光電融合技術の最新動向と 産総研の取り組み 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 天野 建 様	ミリ波レーダのデジタル ツイン化、及びHILSへの活用 神奈川工科大学 天野 義久 様	次世代計算基盤向け FTQCの実現へのロードマップ 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 堀部 雅弘 様	AI社会の発展に貢献する 低誘電層間絶縁樹脂の 開発動向 味の素株式会社 大石 凌平 様	35							
40						40							
45						45							
50						50							
55						55							
11:00	11:05 - 11:20 6G開発を加速する デジタルツインと実機連携 Keysight 宮下一馬	11:45 - 12:25 招待講演 調整中	11:00 - 11:20 自動運転を支える レーダー評価とAI安全検証 Keysight 志村 浩司	11:20 - 11:40 キーサイトの 量子技術への貢献 Keysight 菊地 賢次	250GHzVNAが切り拓く AI・6G向け基板／材料の 最新評価手法 Keysight 大津谷 亜士	11:00							
05	11:50 - 12:25 招待講演 AI for Networkと デジタルツイン 株式会社 KDDI 総合研究所 伊神 皓生 様		12:10 - 12:40 招待講演 AI通訳 車載E/Eアーキテクチャーの 進化と車載光通信 HingeTech Terry Shi 様	12:10 - 12:50 招待講演 次世代量子コンピュータ向け 高周波コンポーネント開発 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 加屋野 博幸 様		05							
10						10							
15						15							
20						20							
25						25							
30	12:25 - 12:40 AI 開発ワークフローを統合・ 加速する最新デジタルツイン Keysight 岡本 敬太		12:40 - 13:10 招待講演 車載光通信の展望と 標準化動向 矢崎総業株式会社 大石 英一郎 様	12:50 - 13:10 極低温環境下における マイクロ波部品評価の勘所 Keysight 新井 崇雅		30							
35						35							
40						40							
45						45							
50						50							
55						55							
13:00			13:10 - 13:20 SDV 時代の電気・ 光車載ネットワーク評価の実践 Keysight 中山 仁志			13:00							
05						05							
10						10							
15						15							
20						20							
25						25							
30						30							
							NTNリンクバジェットに おける表計算の限界	11:25 - 11:40 光電融合を支える 光IC統合設計フロー	11:40 - 12:00 uΩクラスの超低 インピーダンス測定の 実演				
							エージェント型AIでソフトウェア 品質向上とテスト自動化	11:50 - 12:05 量子コンピュータの基礎					
							教えてほしい! オシロスコープ選定の疑問						
							設計AI活用のために 今から作れるデータ基盤	12:45 - 13:00 防衛レーダー 目標模擬の勘所	12:45 - 13:05 ハイエンドオシロ実演! 最新モデルの実力とは?				
							機材も技術も提供する テスト支援サービス	13:10 - 13:25 VNA徹底比較! 使い方を選ぶ最適解	13:15 - 13:35 実演でみる! 新型スベアナ進化の全貌				
							PCIe®で学ぶ組み込み 高速I/F評価						

35				
40				
45				
50				
55				
14:00				
05				
10				
15				

	航空宇宙／防衛	光電融合／AIインターコネクト	高速デジタル	次世代パワー技術	AI ネットワーク
14:20	14:20 - 14:55 招待講演 ドローン攻撃への対処 (C-UAS)に関する提言 一般財団法人 防衛技術協会 渡辺 秀明 様	14:20 - 15:00 招待講演 調整中		14:20 - 15:05 招待講演 パワーエレクトロニクス によるGXとAI 大阪大学 舟木 剛 様	14:20 - 15:00 招待講演 AIデータセンターの 取り組みと今後の展望 KDDI株式会社 堀江 直樹 様 山形 倫裕 様
25					
30					
35					
40					
45	14:55 - 15:30 電波監視を用いたドローン 攻撃への対処法について Keysight 眞鍋 秀一		15:10 - 15:55 AI通訳 組み込みからAIまでを支える 高速デジタル技術の現在地 JEDEC Board of Directors / Keysight Brig Asay	15:05 - 15:20 分散型エネルギーの国際規格と 革新的なアンチアイランディング試験 Keysight 中野 敬介	
50					
55					
15:00					
05					
10		15:40 - 16:15 データセンター高速化と 基板・ケーブル測定 Keysight 古谷 佳祐	16:15 - 17:00 デバッグの科学 ～オシロを使いこなす 実践セミナー Keysight 依田 達夫	15:55 - 16:25 招待講演 GaNが実現する 次世代電源アーキテクチャ インフィニオンテクノロジーズジャパン株式会社 孫 茹 様	15:40 - 16:20 招待講演 AI技術トレンドと今後の AIセキュリティの取り組み ネットワンパートナーズ株式会社 古岡 宏理 様
15					
20					
25					
30					
35	16:00 - 17:00 AI通訳 防衛向け通信装置の 統合デジタルツイン検証／ 実践手法最前線 Keysight Raymond Shen Adam Price			16:25 - 16:45 WBGパワーデバイスを用いた スイッチング回路の 設計／評価（タイトル調整中） Keysight 講師	16:20 - 16:50 AIモデルにつながる2つの 異なるネットワークの テスト手法 Keysight 小林 剛正
40					
45					
50					
55					
17:00					

35		13:35 - 13:50	13:45 - 14:05 実演で検証する アナログ信号発生器の 実力
40		測定品質向上に貢献する AI技術の実践適用	
45	お任せ! CRA・各種規格		
50	対応の評価から認証まで		
55			
14:00		14:00 - 14:15	
05	メカCAEと産業用XRで	いまさら聞けないUSB	
10	試作ゼロを目指す	PD原理と測定の勘所	
15			

	ミニセミナー 1 - 10 分	ミニセミナー 2 - 15 分	測定器実演 - 20 分
14:20	価値ある情報を凝縮してお届けします。 事前登録不要でどなたでも聴講いただけます。		
25			
30			
35			
40			
45			
50			
55			
15:00			
05	迫るEU CRA規制！ SBOM実践運用術	15:10 - 15:25 光電融合評価、導波路調芯 からSパラ測定まで	
10			
15			
20			
25	キーサイトに 計測器管理を任せる理由		
30			
35		15:35 - 15:50 EMI測定を効率化する 1GHz帯域幅TDS	15:35 - 15:55 防衛分野における GNSSソリューション 実演
40			
45			
50			
55			
16:00			
05			
10			
15			
20			
25			
30			
35			
40			
45			
50			
55			
17:00			

※ PCI-SIG®, PCIe® and the PCI Express® are US registered trademarks and/or service marks of PCI-SIG

6G × AI

6G ネットワークを模擬デジタルツイン活用

6G アプリケーションの早期検証
シミュレーションからエミュレーションまで

材料／ミリ波

ミリ波誘電率・導電率材料測定

250 GHz 超広帯域
ネットワーク・アナライザ

高周波設計用 EDA
ADS / Nexus RF 解析

量子技術

極低温下の部品評価
量子制御・超電導回路設計

高速デジタル

SI / PI トラブルの最短解決
チップレット設計の勘所

SI / PI 評価トラブルの最短解決

高速デジタル IF 試験
PCIe® / USB / HDMI / MIPI® 等

※ PCI-SIG®, PCIe® and the PCI Express® are US registered trademarks and/or service marks of PCI-SIG

※ MIPI® service marks and logo marks are owned by MIPI Alliance, Inc. and any use of such marks by Keysight Technologies is under license. Other service marks and trade names are those of their respective owners.

光電融合／AI インターコネクト

CPO・光電融合設計プラットフォーム

光電融合デバイス測定ソリューション

高速信号要求に応えるパッケージ配線評価

デバイス／伝送路開発波形評価ソリューション

AI ネットワーク

AI / ML ネットワークファブリックテスト

AI 時代におけるリアルネットワーク検証

オートモーティブ

高速車載ネットワーク物理層（光・電気）の評価

車載 AI の安全性検証と車載レーダーのテスト

次世代パワー技術

分散型エネルギー（DER）の安全性評価

GaN デバイスの評価
パワエレ機器のノイズ／EMI 解析

航空宇宙／防衛

EMSO（電磁スペクトラム作戦）
最新ソリューション

開発期間短縮を実現する
シミュレーション＋エミュレーション

新規ビジネス／一押し

設計 AI 活用を加速
データ管理ソリューション

AI でソフトウェア品質保証
Eggplant ソリューション

光学設計解析シミュレーション

5G モバイルコア試験 & 擬似

SBOM 生成・管理・運用
CRA、各セキュリティ規格対応

セキュリティ認証サービス
EU CRA、OCP SAFE 等

ネットワーク監視コスト削減効率化向上

CAE で試作ゼロ実現 VR でプロセスの変革

導入前のテストサービス活用
導入後の安心の保守・運用・サポート

製品展示

基板両面ブローピング高周波基板検査装置

アナログ RF 信号源
シグナル・ソース・アナライザ

堅牢ハンドヘルドリアルタイム・スペアナ

AWG & BERT

汎用オシロスコープ 1 GHz 14bit を実体験

ミドルレンジオシロスコープ ～ 6 GHz 帯域

高性能オシロスコープ ～ 110 GHz 帯域

業界最高クラス シグナル・アナライザ

デジタル信号源
シグナル・アナライザ上位機種

ミドルレンジ VNA シリーズ

VNA の最高峰

半導体デバイス評価ソリューション

直流・回生電源ソリューション



6G × AI

クアルコム様、KDDI様による6GおよびAIの市場動向に関するご講演に加え、6Gの研究開発に向けて、キーサイトの強みであるシミュレーションからエミュレーション、実測に至るまでを網羅したソリューションを展示・紹介します。

展示の見どころ

AIネイティブが期待される6G研究開発に向け、6Gシステム評価ソリューションをご紹介します。AI-RANを想定したネットワーク評価にも対応し、ISAPやNTN環境における反射・ドップラー・遅延などの電波伝搬を高精度に予測。その結果をRF信号としてエミュレーション出力し、疑似基地局を含む統合テストソリューションを展示します。



セミナースケジュール

10 : 30 - 11 : 05

招待講演 AI時代におけるセルラー通信の進化：6Gへの道筋

クアルコムジャパン合同会社 城田 雅一 様

AI時代におけるセルラ通信の進化と6Gへのロードマップを概説する。6Gは従来の通信に加え、広域センシングと分散コンピューティングを統合することで、新たなサービス創出を実現する。特に、AIを前提としたユーザー体験やネットワーク制御、オンデバイスとクラウドの協調による計算基盤が重要となる。また、ネットワークセンシングやAIネイティブプロトコルによる性能向上、今後の標準化の見通しについても示す。

11 : 05 - 11 : 20

6G開発を加速するデジタルツインと実機連携

Keysight 宮下 一馬

6Gに向けたネットワークの早期研究では、デジタルツインが大きな役割を果たします。その後の開発・検証・展開フェーズでは、実ハードウェアとデジタルツインを高度に連携させるエミュレーション (Hardware in the Loop) が新しいワークフローとして求められます。本セミナーでは、デジタルツインから実機連携までのワークフローについて紹介します。

11 : 50 - 12 : 25

招待講演 AI for Networkとデジタルツイン

株式会社KDDI総合研究所 伊神 皓生 様

AIとデジタルツインへの関心は、言葉の流行から実装と価値実証へ移りつつある。一方、大規模ネットワーク運用で価値を生み出している企業はわずかである。KDDI総合研究所は、最先端の研究・論文発表から開発部門と連携した商用化まで一貫通貫で取り組み、AI for Networkおよびデジタルツインの価値創造を推進している。本講演では、その最新の取り組みと知見を紹介する。

12 : 25 - 12 : 40

AI開発ワークフローを統合・加速する最新デジタルツイン

Keysight 岡本 敬太

AIを活用したネットワーク最適化においては、高品質な学習データ生成およびAIモデル検証を可能とするデジタルツインと、それらデータ・モデルの統合的な管理が不可欠です。本セミナーでは、最新のデジタルツインを軸に、データ生成・モデル開発・評価を一貫して行うCI/CDベースの開発フローを解説します。さらに、これらを統合することで実現される開発効率の向上と、高度な検証プロセスについて具体的に紹介します。

航空宇宙／防衛

進化するドローン脅威に対する Counter-UAS 戦略の基調講演、NTN（非地上系ネットワーク）開発を加速する Digital Twin の事例、さらに最新のレーダー／EW および GNSS ソリューションをご紹介します。

展示の見どころ

新たにキーサイトの一員となった旧 Spirent 社の GNSS ソリューションによるスプーフィングやジャミングの実演に加え、EMSO（電磁スペクトラム作戦）機器の評価に不可欠な電波環境の可視化・レコーディングソリューション、位相方探の評価に有効な Non-ITAR 版多チャンネル信号発生器、さらに NTN 環境を机上で模擬できる Digital Twin 環境などをご紹介します。



セミナースケジュール

14 : 20 - 14 : 55

招待講演 ドローン攻撃への対処 (C-UAS) に関する提言

一般財団法人 防衛技術協会 渡辺 秀明 様

ドローン攻撃の脅威に対し、日本は法的には平時でも安全保障上はグレーゾーンが常態化していると認識し、現行法制を基盤とした「グレーゾーン防護モデル」の構築を求める。資格認定を受けたCI事業者を第一層、警察・海保を第二層、自衛隊を第三層とする三層対処構造を基本とし、内閣官房直轄の統合対処センター設置、四者連携による国家戦略策定、メーカー等にかれた規制緩和実証訓練特区の整備という三つの目標を提示する。

14 : 55 - 15 : 30

電波監視を用いたドローン攻撃への対処法について

Keysight 眞鍋 秀一

近年、軍事領域におけるドローン運用は急速に高度化し、戦場の意思決定を左右する戦略的要素として注目を集めています。同時に、低コストかつ多様化するドローン攻撃に対し、効果的な対処法を確立することは国家安全保障上の重要な課題です。本講演ではドローン攻撃への対処法として、最新の人工知能・機械学習技術を組み合わせた電波監視システムによるアプローチをご紹介します。

16 : 00 - 17 : 00

防衛向け通信装置の統合デジタルツイン検証／実践手法最前線

Keysight Raymond Shen, Adam Price

本セミナーでは、キーサイト EXata ネットワーク・モデリング・ソリューションと PROPSIM チャネルエミュレーター・ソリューションを併用する事で実現するリアルパケットを用いたマルチチャネル・実時間シミュレーション・エミュレーション環境に、Spirent GNSS エミュレーターも含めて連携される事で、通信装置の無線デバイス開発で要求される統合的な電波環境模擬能力を Lab 内で構築するための最新手法を紹介します。

関連ミニセミナー

11:35 NTN リンクバジェットにおける表計算の限界

12:45 防衛レーダー目標模擬の勘所

15:35 防衛分野における GNSS ソリューション実演

光電融合／ AIインターコネクト

AIの実用化に伴うデータ量の増加により、光電融合やアドバンスドパッケージなどの先端技術の重要性が高まっています。本トラックでは、招待講演とデモを通じて、技術動向、課題、そしてその解決策をご紹介します。

展示の見どころ

AI半導体に不可欠なアドバンスドパッケージの高周波特性評価について、ベクトル・ネットワーク・アナライザを用いたデモをご紹介します。また、光電融合技術向けソリューションとして、設計では新たにキーサイトの一員となった旧Synopsys社のRSoftおよびKeysight Photonic Designerを、計測では光源、光パワーメータ、広帯域オシロスコープなどのデモを交えてご紹介します。



セミナースケジュール

10:30 - 11:10

招待講演 光電融合技術の最新動向と産総研の取り組み

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 天野 建 様

近年AIコンピューティングの高性能化が過熱しており、それに伴って光電融合(CPO)技術の研究開発も本格化してきた。産総研ではCPOチップ、CPO実装、CPO評価の研究開発に取り組んでいる。また、新しいアプリケーション探索(光スイッチ応用、光演算応用)の研究開発も行っている。本講演では世界的な最新技術動向と共に産総研の研究開発や連携活動の取り組みに関して紹介する。

11:45 - 12:25

招待講演 調整中

調整中

14:20 - 15:00

招待講演 調整中

調整中

15:40 - 16:15

データセンター高速化と基板・ケーブル測定

Keysight 古谷 佳祐

データセンター需要の拡大によって顕在化した高速化要求によって、高速信号向けの基板配線や内装ケーブルの開発から製造検査まで、多くの工程で測定・検査の難易度が大きく引きあがっています。本セミナーでは半導体エンドユーザーからの要求トレンドをご紹介すると共に、要求に対応する測定方法をご紹介します。

関連ミニセミナー

11:25 光電融合を支える光IC統合設計フロー

15:10 光電融合評価、導波路調芯からSパラ測定まで

AIネットワーク

AIやML（機械学習）の拡大に伴い、伝送容量と低消費電力（GX）の両立が重要性を増しています。KDDI様をお招きし、AI／ML時代におけるネットワークの変化と課題、そしてその解決策についてご講演いただきます。

展示の見どころ

AIデータセンターにおけるネットワーク設計・検証が高度化する中、AIネットワークの設計・性能・セキュリティ検証を包括的にご紹介します。AIワークロード特有の通信トラフィックや構成を再現し、システム全体の挙動を評価するとともに、1.6 Tbpsクラスの高速ネットワーク性能評価や、実トラフィックと攻撃を組み合わせたセキュリティ検証にも対応し、設計・エミュレーション・計測まで一貫した検証環境をご提案します。



セミナースケジュール

14 : 20 - 15 : 00

招待講演 AIデータセンターの取り組みと今後の展望

KDDI株式会社 堀江 直樹 様、山形 倫裕 様

KDDIは、AI需要の急拡大に対応するため、大容量通信と高い処理能力を支えるAIインフラの整備を推進しています。最先端のGPUサーバー向けに、直接液冷方式などの次世代技術を導入し、大阪府堺市に大規模AIデータセンターの開設・本格稼働を実現しました。本セッションではAIデータセンターの概要と実際に構築したAIインフラの説明と今後の展望について紹介いたします。

15 : 40 - 16 : 20

招待講演 AI技術トレンドと今後のAIセキュリティの取り組み

ネットワンパートナーズ株式会社 古岡 宏理 様

近年、AI活用は加速度的に進展するとともに、新たなセキュリティリスクも顕在化するようになってきています。本講演では、こうした最新のAI技術の動向やマーケット状況を整理し、それに伴って生じるリスクや課題を明らかにしながら、弊社が推進するセキュリティへの取り組みのアプローチについてご紹介させていただきます。

16 : 20 - 16 : 50

AIモデルにつながる2つの異なるネットワークのテスト手法

Keysight 小林 剛正

AIクラスターの大規模化に伴い、ネットワークやGPU間通信の非効率性が学習時間や推論性能の低下を招く課題が顕在化しています。しかし設計段階での検証は容易ではありません。本セミナーでは、KeysightのKAI Data Center Builder／Inference Builderを用い、AIトラフィックとインフラ挙動を再現・可視化し、ボトルネックを特定・最適化する手法とその効果を紹介します。

関連ミニセミナー

15:05 迫るEU CRA 規制！SBOM実践運用術



当社の「SBOM Manager」は Interop Tokyo 2026 の Best Show Award において、セキュリティ（アセスメント）部門のグランプリを受賞いたしました。

オートモーティブ

SDVに向けて中国で実用化が加速する車載光ネットワークの最前線を、HingeTechのR&D責任者が来日し解説します。さらに標準化の最新動向を矢崎総業様にご紹介いただきます。また神奈川工科大学 天野様による4Dイメージングレーダー研究や、キーサイトの車載AIの安全性評価技術など、次世代モビリティ開発を支える最新技術をご紹介します。

展示の見どころ

100年に一度の変革期を迎えるSDV・自動運転開発を支える最新の評価ソリューションを展示します。高速車載ネットワーク（電気・光）の評価をはじめ、車室内・車室外ミリ波レーダー、車載AI・ADASの安全性評価まで、幅広いソリューションをご紹介します。「FieldからLabへ」効率的に開発のシフトサポートするHIL・VILソリューションをご覧ください。



セミナースケジュール

10:30 - 11:00

招待講演 ミリ波レーダーのデジタルツイン化、及びHILSへの活用

神奈川工科大学 天野 義久 様

ミリ波Radarの世界でも、試作・実験に頼らずに、シミュレーション中心で設計・評価する時代が近付いている。自動運転界の国プロ「DIVP」にて行った、最新のDoppler-Division MIMO方式4D Imaging Radarモデル開発の例を紹介する。またこのようなシミュレータはRadar-HILS用のテストデータ生成に非常に有効であることを、Keysight社Radar Scene Emulatorとの連携例で説明する。

11:00 - 11:20

自動運転を支えるレーダー評価とAI安全検証

Keysight 志村 浩司

車載センシング技術およびAIを用いた認識技術の進化により、自動運転やADAS機能はますます高度化しています。こうした中で、センシング性能の評価とAIの安全性検証は、システム全体の高度化・信頼性を確保する上で重要な要素となっています。本セミナーでは、車室内・車室外レーダーの最新評価ソリューションと、車載AIの安全性を評価するためのライフサイクル型の検証ツールをご紹介します。

12:10 - 12:40

招待講演 車載E/Eアーキテクチャーの進化と車載光通信

HingeTech Terry Shi 様

次世代車載ネットワークとして注目される光通信技術の特長と適用シナリオを、中国で実績と経験を積むスタートアップ企業HingeTech社が説明します。まず、HingeTech社の概要と車載光通信分野での取り組みを紹介します。続いて、車載E/Eアーキテクチャーの変遷と、それに対応する車載光通信技術の特長と適用メリットを整理し、適用シナリオを交えながら、将来的なオール光ネットワークへの展望を紹介します。

12:40 - 13:10

招待講演 車載光通信の展望と標準化動向

矢崎総業株式会社 大石 英一郎 様

本講演では、CANやFlexRayからEthernetへと進化してきた車載ネットワークを振り返り、ADASや自動運転の高度化に伴い期待が高まる車載光通信の将来像を展望する。特に、光ファイバや光トランシーバといった車載光通信用部品の課題や、次世代E/Eアーキテクチャ・ゾーン化との関係を整理するとともに、IEEEやOPEN Allianceを中心とした国際標準化の最新動向を紹介し、日本企業の技術・事業戦略上の意義を考察する。

13:10 - 13:20

SDV時代の電気・光車載ネットワーク評価の実践

Keysight 中山 仁志

SDVやエンドツーエンド自動運転などの技術革新に伴い、車載ネットワークはますます高速化・複雑化が進んでいます。こうした中で、通信品質は車両の安全性および商品性に直結する重要な要素となっています。本セミナーでは、規格化が進む車載Ethernet（電気・光）および車載SerDesにおける物理層試験をテーマに、キーサイトの最新テストソリューションをご紹介します。

高速デジタル

USBやPCIe®、DDRメモリバスなどの高速デジタルインタフェースはあらゆる分野で利用されていますが、その設計・評価は容易ではありません。本トラックでは、シグナル／パワーインテグリティなどの課題に対応するソリューションをご紹介します。

展示の見どころ

高速デジタルインタフェースにおける設計から評価までのワークフローに対応するソリューションを展示します。シグナル／パワーインテグリティに関するシミュレーションおよび評価や、各種高速デジタルインタフェース規格の試験をデモを交えてご紹介します。



セミナースケジュール

15 : 10 - 15 : 55

組み込みからAIまでを支える高速デジタル技術の現在地

JEDEC Board of Directors / Keysight Brig Asay

本セミナーでは、高速デジタル技術の一部の最先端分野に限らず、組み込み機器からAIシステムまで幅広く使われている“当たり前の基盤技術”として整理します。USBやPCIe®・DDRといった現場で今も主流の世代から、より高度化が進む最新規格までを俯瞰し、それらに共通する測定課題と実務上のポイントを解説します。その上で、これらを一貫してカバーするKeysightの取り組みと提供価値を紹介します。

16 : 15 - 17 : 00

デバッグの科学～オシロを使いこなす実践セミナー

Keysight 依田 達夫

複雑化するオシロの機能やソフトを前に「何をどう使うべきか分からない」という声が増えています。本セミナーでは、デバッグには一貫した流れがあるという視点と、オシロ各社の特徴やデバッグ思想の違いを整理します。その上で、具体的なトラブル事例を交えながら、各段階に応じたオシロの機能・ソフトの活用法を解説し、本質的な問題解決力の向上を目指します。

関連ミニセミナー

12:30	教えてほしい！ オシロスコープ選定の疑問
12:45	ハイエンドオシロ実演！ 最新モデルの実力とは？
13:25	PCIe®で学ぶ組み込み高速I/F評価
13:35	測定品質向上に貢献するAI技術の実践適用
14:00	いまさら聞けないUSB PD原理と測定の勘所

※ PCI-SIG®, PCIe® and the PCI Express® are US registered trademarks and/or service marks of PCI-SIG.

次世代パワー技術

世界的な電力需要の増加にどう立ち向かうのか。GX時代を支えるパワーエレクトロニクスの役割や GaN の展望、分散型エネルギーを支える海外の最新技術動向などについて、大阪大学の舟木教授とインフィニオン テクノロジーズ様をお招きし、次世代電力インフラの未来を読み解きます。

展示の見どころ

グリッドにつながる家庭用蓄電池、電気自動車 (EV)、太陽光発電などの HEMS 検証に最適なシミュレーション環境をご紹介します。また、最大 10 kV まで測定可能なパワーデバイス・アナライザをはじめ、コンバーターなどのパワーエレクトロニクス機器から発生する広帯域ノイズ・EMI の評価に有効な測定ソリューションを展示します。



14 : 20 - 15 : 05

招待講演 パワーエレクトロニクスによる GX と AI

大阪大学 舟木 剛 様

GX の実現には電力利用の高度化が不可欠であり、その中核技術がパワーエレクトロニクスである。一方で、AI の急速な普及によりデータセンターの電力消費は急増しており、AI 社会そのものも高効率な電力変換技術なしには成立しない。本講演では、GX を支えるパワーエレクトロニクス技術の役割を概観するとともに、パワーエレクトロニクスと AI が相互に発展しながら持続可能な社会を実現する将来像について議論する。

15 : 05 - 15 : 20

分散型エネルギーの国際規格と革新的なアンチアイランディング試験

Keysight 中野 敬介

分散型エネルギーリソース (DER) の普及に伴い、系統事故時の安全確保 (単独運転防止・アンチアイランディング) は世界的な課題です。現在、大型 RLC 負荷試験に代わり、リアルタイム・シミュレーション (P-HIL 試験) を活用した次世代の試験手法が注目されています。本セミナーでは、IEEE1547/UL1741 試験の概略と P-HIL を用いた新しいアンチアイランディング試験方法をご紹介します。

15 : 55 - 16 : 25

招待講演 GaN が実現する次世代電源アーキテクチャ

インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社 孫 茹 様

AI インフラの急速な進化に伴い、電源システムにはこれまで以上に高効率、高電力・高速応答が求められています。本講演は AI サーバー向け電源 (PSU/BBU/IBC) などの最新動向を紹介するとともに、これらの要求に対する GaN がどのような価値を提供するかを考察します。次世代電源システムの設計トレンドと GaN 技術の可能性について理解を深めていただきます。

16 : 25 - 16 : 45

WBG パワーデバイスを用いたスイッチング回路の設計／評価 (タイトル調整中)

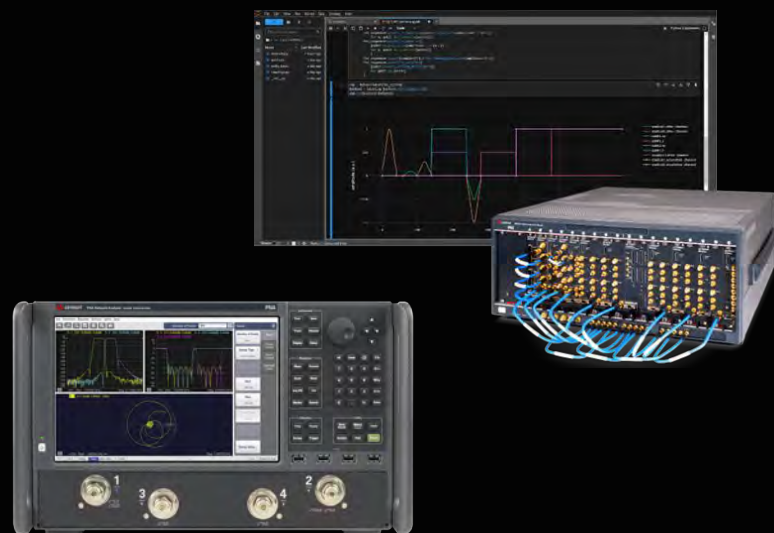
Keysight 講師

量子技術

国際的な量子研究拠点であるG-QuATの最新動向や、量子向けコンポーネントの測定環境に関する講演、さらに最新の量子コンピューターに採用された量子制御システムの展示を通じて、量子技術の現在と将来に迫ります。

展示の見どころ

極低温環境下におけるコンポーネント評価ソリューションや超電導回路設計向けのシミュレーター、そしてG-QuATの量子コンピューター評価環境や富士通様・理化学研究所様の量子コンピューターに搭載された量子制御システムを展示します。



セミナースケジュール

10:30 - 11:20

招待講演 次世代計算基盤向け FTQC の実現へのロードマップ

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 堀部 雅弘 様

2030 年ころには、FTQC の実現が計画されており、それらが組み込まれた次世代計算基盤の確立が期待されている。これには、システムレベルの設計、新たなデバイスやサブシステムの製品化・低コスト化が必要であり、さらには、GPU 等とのハイブリッド環境の実現も必要となる。本講演では、今後数年間で重要となる技術について解説する。

11:20 - 11:40

キーサイトの量子技術への貢献

Keysight 菊地 賢次

量子コンピューティングの実用化には、量子プロセッサだけでなく制御、測定、設計、セキュリティ技術が不可欠です。本セミナーでは、G-QuAT 様や理研・富士通様へ最先端の量子制御システムの提供事例を交えながら、EDA、量子制御、RF 測定、PQC まで、Keysight が量子産業の発展を支える取り組みと今後の展望をご紹介します。

12:10 - 12:50

招待講演 次世代量子コンピュータ向け高周波コンポーネント開発

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 加屋野 博幸 様

量子コンピュータは多くの情報から最適解を導き出す計算に優れており、新薬開発、新材料開発、配送ルート最適化など多岐にわたる分野での利用が期待されています。この量子コンピュータは光方式、超伝導方式、シリコンスピン方式など各種方式が検討されており、各方式が競って開発をしている状況です。その中でも開発機関が多い超伝導方式に焦点を当て、次世代機に用いられる高周波コンポーネントの開発に関して報告します。

12:50 - 13:10

極低温環境下におけるマイクロ波部品評価の勘所

Keysight 新井 崇雅

超電導量子コンピュータの多 Qubit 化に向けて、それを構成するマイクロ波部品の集積化と冷凍機内での評価が求められています。一方、極低温下では通常の校正キットが使えないため正確な評価が難しく、エンジニアの悩みの種となっています。本セミナーではネットワーク・アナライザの最新校正手法を使った極低温下での正確な測定、さらに量子アプリケーションで求められる応用測定についてご紹介します。

関連ミニセミナー

11:50 量子コンピュータの基礎

材料／ミリ波

AIサーバーや高速インターコネクトの普及により、高周波化と低伝送損失を支える基板・半導体パッケージ及び材料技術への注目が高まっています。本トラックでは、材料とミリ波技術の最新動向と、高周波特性を正確に評価する最新の測定ソリューションをご紹介します。

展示の見どころ

高周波化への要求に対し、業界最高クラスの250 GHz対応ベクトル・ネットワーク・アナライザによる最先端測定と、高周波化に対応した材料評価ソリューションをご紹介します。さらに、回路・システム設計を加速するEDAソリューションもあわせて展示します。計測から設計まで、最先端の高周波技術をご体感いただけます。



セミナースケジュール

10:30 - 11:30

招待講演 AI社会の発展に貢献する低誘電層間絶縁樹脂の開発動向

味の素株式会社 大石 凌平 様

AIの高度化と利用拡大に伴い、半導体パッケージは高密度化・高多層化・高速伝送対応へと急速に進化している。特に2.5D/3D実装やチップレット化の進展により、基板材料には従来以上の性能が求められている。本講演では、AI向け先端パッケージの技術動向を概観するとともに、食品会社である味の素が層間絶縁樹脂の開発によってどのように半導体社会に貢献しているかを、最新の開発動向に触れながら紹介する。

12:10 - 13:10

250GHz VNA が切り拓く AI・6G 向け基板／材料の最新評価手法

Keysight 大津谷 亜士

活況な市場であるAIサーバーや448G向け、6G通信向けの基板、半導体パッケージ、ケーブル、アンテナ、それらを支える高機能材料には、200GHzを超える高周波・広帯域化への対応と、高精度な評価が求められます。従来のVNAでは周波数帯ごとに接続を切り替える煩雑な作業と、帯域間の段差による測定誤差に悩まされてきました。本セミナーでは250GHz超広帯域VNAによる“つなぎ替え不要”の効率的で精度の高い評価を、基板評価用プローブや材料評価用治具も含めご紹介いたします。

関連ミニセミナー

- | | |
|-------|-----------------------|
| 11:40 | uΩクラスの超低インピーダンス測定の実演 |
| 13:10 | VNA徹底比較！使い方で選ぶ最適解 |
| 13:15 | 実演でみる！新型スペアナ進化の全貌 |
| 13:45 | 実演で検証するアナログ信号発生器の実力 |
| 15:35 | EMI測定を効率化する1GHz帯域幅TDS |

開催概要

名 称 Keysight World 2026: Tech Day Japan

日 時 2026年10月7日㊦ 10:00～17:30 ※受付は、9:30より開始いたします

会 場 パシフィコ横浜 会議センター 3F

住所：〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

交通：みなとみらい駅から徒歩約5分
桜木町駅から徒歩約12分

参加費 無料(事前登録制)

定 員 定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにご予約ください。
同業他社の方、および個人の方のご参加は、お断りさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

主 催 キーサイト・テクノロジー株式会社



登録案内

午前と午後に提供されるトラックを自由に組み合わせてお申し込み可能です。

ご希望のトラックを午前と午後それぞれ、ご選択ください。

展示の見学のみをご希望の場合、「ご来場のみ」とご選択ください。

なお、当日はお座席の許す限り、ご登録のトラック以外のセミナーにもご参加いただけます。

登録はこちら

<https://www.keysight.co.jp/find/kwj-kp>



お問い合わせ先

取扱代理店

国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本 社	TEL : 06-6353-5551
京都営業所	TEL : 075-671-0141
滋賀営業所	TEL : 077-566-6040
奈良営業所	TEL : 0742-33-6040
兵庫営業所	TEL : 078-452-3332
姫路営業所	TEL : 079-271-4488
姫路中央営業所	TEL : 079-284-1005
川崎営業所	TEL : 044-222-1212

メールでのお問い合わせ：webinfo@kokka-e.co.jp